

2 0 2 3 年 5 月 1 日 5 月 号 藤沢市立浜見小学校 校長 川邊 尚子

# 新い 学年ではりきってスタート!

今年度がスタートして1ヶ月が経ちました。どの学年の子どもたちも新しいクラスや先生との 出会いに新鮮な気持ちで学習や学級活動に取り組んでいます。学年集会を行った学年では、関わ る先生の紹介をしたり、学年の一員としての過ごし方や目標、約束、行事等について話をしたり



しました。5年生や6年生には、高学年としての役割を果たし、一人一人が責任を持って行動できるようになってほしいことや自分で考え、行動することの大切さを伝えました。皆、真剣に話を聞き、楽しい行事に胸を膨らませると同時に、責任の重さを感じてくれたようでした。今月の19日(水)の委員会活動にも積極的に参加し、担当となった仕事に一生懸命取り組んでくれています。ぜひ、これからも継続してがんばり、浜見小を支えてほしいです。

1年生もすぐに学校生活に慣れ、元気に登下校し、朝や帰りの支度もてきぱきと進んでできるようになりました。先生の話を一生懸命聞き、覚えようとしている姿は大変微笑ましく、子どもたちの意欲に感心しています。13日(木)の対面式では、お兄さん、お姉さんの温かい言葉と拍手で迎えられ嬉しそうでした。このやる気いっぱいの子どもたちの気持ちを大切に、5月も過ごしていきたいと思います。

保護者の皆様には、大変お忙しい中、4月は授業参観・懇談会にご出席いただき、ありがとうございました。5月の個人面談もどうぞよろしくお願いいたします。

## みんなの約束

学校では、年度初めに職員で学校の約束事を確認 し、学校全体や学年・クラスで指導をしています。ど の約束もお子さんの身を守るために大切なもので す。学校の持ち物については、学習に集中できるよう

基本的に「学校に関係のないものは 持ってこない」としています。細か いルールについては、学年で歩調を 合わせていきたいと思います。ぜ ひ、ご協力をお願いいたします。



# \* 浜見小学校のみんなの約束 \*

- \*登校時間を守ろう。 \*通学路を守って登下校する。
- \*登下校や校外行事に出かけるときは、帽子をかぶる。
- \*忘れ物は家に取りにもどらない。 \*校舎内は走らず、歩こう。
- \*裏庭では遊ばない。 \*学校に関係ないものは持ってこない。
- \*下校後、自転車で学校に来た場合は、正門内側のスペースに停め、校庭には入れない。
- \*下校後、学校に忘れ物を取りにこない。
- \*「夕焼け小焼け」のチャイムが鳴るまでに、気をつけて家に帰ろう。 4月~9月(17:00)10月~3月(16:30)

#### 1学期の生活目標 「時間をまもろう」「あいさつをしよう」

#### あいさつはコミュニケーションの第一歩

朝、昇降口に立っていると、「おはようございます。」と進んで挨拶してくれる子がいます。 視線が合うと 互いに笑顔になり、温かい気持ちで一日が始まります。

挨拶(あいさつ)の語源は、仏教の「一挨一拶(いちあいいちさつ)」にあると言われています。「挨」には「押し開く」「互いに心を開いて近づく」、「拶」には「迫る」「擦り寄る」という意味があります。つまり、お互いの心を開いて、相手の心に近づいていくということが「挨拶」です。

また、挨拶は良好な人間関係を築くための一歩であり、コミュニケーションの入り口とも言われています。ちょっとした一言の中に感謝の気持ち、尊敬の気持ち、優しさ、心配り…などが含まれていて、それが相手に伝わり、自分にも返ってくる気がします。「おはよう」「こんにちは」「ありがとう」「さようなら」など、この素敵な言葉がさっと出て、相手も自分も気持ちよくなるといいですね。そのためには私たち大人がよいお手本になることや、ご家庭での習慣化などが大切になります。浜見小が笑顔で挨拶の飛び交う学校になりますように。

# 学校・学年 チームでの取組

浜見小学校では、昨年度に続き、各学年交換授業や合同授業を通して、担任が互いのクラスの子どもたちに関わり、共に支援・指導しています。専科教諭も協力して、授業だけでなく、学級・学年活動や行事等に深く関わっています。今年度は学年で以下のように授業を行っていきます。

#### 1年生

生活科や体育等、内容や活動により学年合同で授業を行います。

#### 2年生

生活科と体育の授業を学年合同で 行います。

#### 3年生

両クラスの算数を田村教諭、国語 を松浦教諭が担当します。

#### 4年生

両クラスの算数を大竹教諭、国語 を萩谷教諭が担当します。

#### 5年生

両クラスの社会を佐藤教諭、体育 を畑澤教諭が担当します。

#### 6年生

両クラスの算数を井上教諭、国語 を木戸教諭が担当します。

また、はまみ学級の支援・指導に、昨年度は音楽専科が関わりましたが、今年度は2~6年生の担任と理科専科も関わっていきます。この体制づくりのために、年度初めの時間割の作成に四苦八苦しました。今後、行事等の関係で、時間割の変更等あるかもしれませんが、ご協力お願いいたします。

学校全体の支援に関わるのは、児童支援担当教諭とスクールカウンセラーです。管理職や担任と相談・連携しながら、 きめ細やかな支援ができるよう努めてまいります。

## 児童支援担当より

児童支援担当の勝原雅晃(かつはらまさあき)です。児童支援担当は浜見小学校の子どもたちが安心して学校生活を送ることができるように全校の児童に関わります。各クラスをまわって子どもたちの様子をみたり、声をかけたりしています。困ったこと、不安なこと、楽しかったこと、嬉しかったことなど、様々なことを子どもたちと共有していきます。そして、子どもたちのよりよい学校生活のために担任や保護者の方々と連携して指導・支援をしていきます。保護者のみなさまも、気軽にお声かけください。一年間よろしくお願いします。

# スクールカウンセラーより

スクールカウンセラーの翁川千里 (おいかわち さと) です。子どもたちや保護者の皆様が気軽に 相談できるようなスクールカウンセラーであり たいと思っています。相談内容は "学校に行きたくない" "忘れ物がとても多い" "友だちとうまくいかない" など様々です。相談を希望される場合は、担任の先生や児童支援担当の勝原先生、もしくは、直接スクールカウンセラーまでご

連絡下さい。ご来談お待ちしています。

# 浜見小学校今年度の重点目標

学校教育目標は、学校だよりの4月号でお知らせしましたが、昨年度の学校の様子や取組を振り返り、以下のことを今年度の重点目標としました。職員で知恵をしぼり、気持ちを一つに取り組んでまいります。

学校生活に必要な基本的なルールを 身に付け、互いに気持ちよく生活で きるようにする 人の思いや考えを受け止めなが ら話を聞き、思ったことや考えた ことを表現できるようにする

協働的な取組を通して自己肯定 感を育み、学び合い、高め合う集 団を育成する

子どもたちの理解に努め、全職員で連携を取り、継続的な指導・支援を児童指導・ 支援委員を中心にチームで行う 研究テーマ「意欲的に取り組む子」を めざすなかで、児童の成長につなが る評価の在り方についても研究する



## 5月の主な行事

行 事 員会 者説明会 個人面談予備日 SC まみ学級歯科検診 代表委員会 SC
者説明会 個人面談予備日 SC
まみ学級歯科検診 代表委員会 SC
6年生は体育大会に向けて
練習をがんばっています。
応援をお願いします!
H T
SC
験学習
月分給食費引落 SC

**6月の予定** 2日(金)給食後下校(研究会のため) 8日(木)1・2年遠足

13日 (火) 耳鼻科検診 (2・4・6・はまみ学級) 14日 (水) 5年八ヶ岳前内科検診

16 日(金)6年鎌倉めぐり・5年午前授業(八ヶ岳振替) 18 日(日)・19 日(月)5年八ヶ岳野外体験教室

20日 (火) 5年八ヶ岳振替休業 30日 (金) 6年こころの劇場 (劇団四季ミュージカル鑑賞)

☆個人面談が8日(月)から始まります。個人面談のある日は4時間授業で、給食後下校となりますので、放課後の 過ごし方をお子さんとご確認ください。

# 4月の子どもたちの様子

## ピカピカの1年生







## 給食の事前指導の様子

栄養士より、給食について話を聞き、牛乳の飲み方や片付け方を練習しました。





牛乳パックを開くのは難し いな。でも、がんばるぞ。





1年生の初めての給食はカレーでした。「学校のカレー、おいしいね!」と 喜んで食べていました。













の利用の仕方を学びました。や番号、調べ学習等、図書館図書館専門員より、本の分類

# 3・4年遠足八景島シーパラダイス





魚がむれで泳いでいるよ。

# 職員紹介

5月9日(火)より調理補助 員として、成田 育さんが勤 務します。ご承知ください。

# 浜見小学校経営方針

# 学校教育目標

# 人間性豊かで自主性のある児童の育成



#### 子ともの姿

- 明るく素直である。
- ・自主的な判断や創造的な活 動が苦手である。

#### 地域の特色

- ・臨海の立地だが、団地に囲まれ草木 や生き物に触れ合う機会が少ない。
- ・小、中、高、特別支援学校に隣接 し、交流活動ができる。

## めざす子ども像

よく考える子

課題を持って意欲的に学ぶ 自分の思いを表現する 思いやりのある子 自分も友達も大切にする

助け合い、協力する

礼儀正しい子きまりを守る

健康で安全に生活する

## 具体的な取組

#### □話す・聞く態度の育成

- ロー人ひとりを生かしたわか る授業の工夫
- 口学び合い、高め合う集団の 充成
- □学習指導要領の理解と研 究・研修の充実
- 口自己肯定感を育む学級づく
- 口道徳教育の充実
- □行事・特別活動等における 協働的な取組
- 口校内児童支援体制の充実
- 口いじめ防止への取組の充実
- 口学校事故防止体制の強化
- □「学校のきまり」の共通理解
  - と指導の徹底
- 口安全教育の実践
- □食教育の充実
- □健康教育の実践

# 子ともを育む土台となる環境

#### 家庭との連携

- ・保護者の気持ちを理解 した信頼関係づくり
- ・PTA 活動との連携

#### 教職員の姿

- ・助け合い、学び合い
- ・チームによる協働
- 働きやすい職場づくり

#### <u>地域との連携</u>

- 地域資源の活用
- ・地域の協力(学校評議 員、おはボラ、青少協、
- 社体協等)